

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025 年 06 月 30 日 改訂日: 2025 年 06 月 30 日 前回の改訂日: バージョン:1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 Renolit LST 2

製品コード BU ET&A

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 潤滑剤

使用上の制限 業務用用途に限る。

会社情報

仕入先

FUCHS LUBRICANTS GERMANY GmbH

68169

GermanyMannheimFriesenheimer Str. 19

T +49 621 3701-0

produktsicherheit-FLG@fuchs.com

安全データシート発行部門

Hilti AG

9494

LiechtensteinSchaanFeldkircherstraße 100

T +423 234 2111

product.compliance-power.tools@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察を受ける。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

非該当。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療

症状が現れた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

乾燥粉末消火剤, 二酸化炭素, 水噴霧, 耐アルコール性泡消火剤

使ってはならない消火剤

強い水流は使用しないで下さい。

爆発の危険

直接に爆発する危険は全くない。

火災時の反応性

分解生成物は健康に対して危険有害性であることがある。

火災時の危険有害性分解生成物

炭素酸化物(CO、CO2)

消火方法

化学物質の消火活動は慎重に行ってください。

消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

消火時の保護具

呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。
適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

保護具

推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置

漏出エリアを換気する。

不要な人員を退避させて下さい。

緊急対応者

保護具

適切な保護具を着用して作業する。

清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。

詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置

漏出した場所を換気する。

不要な人員を退避させて下さい。

安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。

液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

漏出物を回収すること。

適切な密閉容器に保管し、廃棄する。

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

浄化方法	可能であればリスクなく漏出をせき止める。 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。 (箒で掃除したり、シャベルでかき回したりしながら)道具を使って集め、廃棄のために、適切な容器に入れる。
二次災害の防止策	追加情報なし。
その他の情報	物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	データなし
安全取扱注意事項	作業所の十分な換気を確保する。 個人用保護具を着用して下さい。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 蒸気, スプレー を吸入しないこと。 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。 作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。

接触回避

データなし

衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗して下さい。

保管

安全な保管条件	涼しいところに置き、日光から遮断すること。 使用しない場合は、容器は密閉しておく。 他の容器に移し替えないこと。 発火源から離す。
---------	--

安全な容器包装材料

データなし

技術的対策

涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料

製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

監視方法	特定のばく露サンプリング法はありません
設備対策	作業所の十分な換気を確保する。

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

保護具

個人用保護具	不必要なばく露を避ける。
呼吸用保護具	換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	長期/反復の取り扱い：ニトリルゴム製手袋
眼の保護具	化学用ゴーグルまたは保護メガネ
皮膚及び身体の保護具	適切な保護服を着用して下さい。
環境へのばく露の制限と監視	環境への放出を避けること。
その他の情報	使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
外観	ペースト状の
色	淡褐色
臭い	特異臭
pH	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
可燃性	データなし
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	0.98 g/cm ³ (0 °C)
相対ガス密度	データなし
溶解度	水に溶けない。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
動粘性率	データなし
粒子特性	データなし

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	直射日光、熱。
混触危険物質	強酸、強塩基、強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	熱分解は、刺激性ガスおよび蒸気の放出の原因となることがある。

11. 有害性情報

予想される急性症状及び遅発性症状	眼および皮膚に刺激を与えることがある。
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし
皮膚腐食性/刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	データなし
水生環境有害性 長期 (慢性)	データなし

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

残留性・分解性

Renolit LST 2	
残留性・分解性	追加情報なし.

生体蓄積性

Renolit LST 2	
生体蓄積性	決定していない.

土壤中の移動性

Renolit LST 2	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
-----------	-------

その他の有害な影響

その他の情報	環境への放出を避けること。
--------	---------------

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
廃棄方法	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄すること。
残余廃棄物	環境への放出を避けること。
地域の廃棄規則	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。
推奨下水処理	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。
追加情報	空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / RID / に準ずる

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号または ID 番号			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.2. 国連正式品名			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.3. 輸送危険物分類			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.4. 容器等級			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
14.5. 環境有害性			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

規制されていない

海上輸送

規制されていない

航空輸送

規制されていない

鉄道輸送

規制されていない

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

Renolit LST 2

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

14.8 国内規制

その他の情報 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法	優先評価化学物質（法第 2 条第 5 項）
労働安全衛生法	<p>名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 0 条別表第 2）</p> <p>【改正後 令和 8 年 4 月 1 日以降】</p> <p>名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 0 条別表第 2）</p> <p>名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2 第 1 項、施行令第 1 8 条の 2 第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 4 条の 2 別表第 2）</p> <p>水酸化リチウム（別表の番号：1123）（5%未満）</p> <p>【改正後 令和 8 年 4 月 1 日以降】</p> <p>名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2 第 1 項、施行令第 1 8 条の 2 第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 4 条の 2 別表第 2）</p> <p>水酸化リチウム（別表の番号：1123）（5%未満）</p> <p>3 - (3 , 5 - ジーターシャリ - ブチル - 4 - ヒドロキシフェニル) プロパン酸メチル（別表の番号：876）（5%未満）</p>
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第 1 の 1 6 の項
労働基準法	疾病化学物質（法第 7 5 条第 2 項、施行規則第 3 5 条別表第 1 の 2 第 4 号 1）

16. その他の情報

その他の情報 なし。

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。